



府中市は大化の改新後、武蔵国の国府が置かれた町で、古い歴史と伝統をもっている。「府中市郷土の森」は、地域における社会生活の歴史と文化のかかわりを知り、未来創造を図る場として、多摩川のほとりに建設された総合博物館である。

敷地全域が郷土の特徴的な地形に模して築造され、その上に博物館、移築復元民家および緑地公園が一体的に整備されている。古民家園では年中行事の再現や民話の会が、緑地公園では梅まつりや野だて茶会などのイベントが開催され、市民のふるさと意識の高揚に努めている。

### データボード<sup>⑦1</sup>

- ① 東京都府中市南町6丁目32番地
- ② 面積13ha
- ③ 博物館本館、移築古民家
- ⑤ 梅まつりなど